

にこにこ通信 NO.17

「にこにこキッズルーム」は、東京都内在住であり、小学1年生から高校3年生の発達に障がいのある児童（手帳がなくても発達に関し医療機関を受診、又は療育を必要としている児童）の放課後を豊かにし、発達を促すと共に、地域の方に開かれた活動をすることを目的としています。

2014年11月発行

発行元：NPO 法人にこにこの会

にこにこキッズルーム



問合せ：調布市下石原 1-2-4 ヤシマビル 2F

TEL/FAX 042-499-5660

おいもを潰して
スイートポテトの調理中♪
食欲の秋！ 絵本に熱中…
読書の秋！

昭和記念公園にて…
行楽の秋！

あなたはどんな
秋を過ごしましたか？

ハロウイン制作頑張ってます！
芸術の秋！

一目次	
P1	ご挨拶
P2、3	大きな一歩【宿泊学習】
P4、5	小さな一歩
P6	ハロウイン特集
P7	土曜日活動紹介、非常勤職員紹介
P8	活動協力者様等へのお礼、賛助会員募集

《ご挨拶》

ご無沙汰しております。にこ通信第17号、前号から4か月の時を経ての発行となりました。うーん、あと1か月早く出したい…と思う毎回でございます。

さて、今号の通信では「大きな一歩、小さな一歩」という特集記事を挙げております。私たちが毎日子どもと接する中で感じることは、子どもたちはそれぞれのペースで必ず成長しています。毎日顔を合わせていると気付きにくいこともありますが、ふと振り返ると必ずいつの間にか歩みを進めています。そんな子どもの成長に負けないように、にこにこも常に一緒に成長していく場所でありたい！そんな思いを持ちながら、夏から秋にかけてのにこにこキッズルームを振り返り、大きなチャレンジから日常の小さな変化まで紹介したいと思います。

にこにこで力を入れている季節行事の一つ、ハロウインイベントの様子と併せて、夏から秋にかけてのにこにこの様子をお楽しみください♪

“大きな一步”～宿泊学習の実施～

今年の夏の大きな思い出、同時ににこにこキッズルームにとって大きな一步を踏み出したことといえば、にこにこでは初の試みである宿泊行事の実施でしょう。にこにこが初めての宿泊場所に選んだのは奥多摩にあるアメリカキャンプ村。対象児童を小学校4年生以上に限定したこの宿泊学習、「自分たちでつくる」をテーマにし、食事も全て自炊のキャンプにチャレンジしました！このアメリカキャンプ村、下記で紹介するようなキャンプの王道とも言えるような様々なプログラムが実施できる環境に加え、泊まる場所はお風呂やトイレ含めとっても綺麗で、気兼ねなく騒げたりくつろげたりするとしても素敵で立派なコテージです。夏の天敵、台風に直前まで冷や冷やさせられましたが、晴天の中での川遊びや夜の屋外プログラムが実施できました。2日目は登山道の安全上ため急きょ山登りからサマーランドへの変更もありましたが、みんなケガも迷子もなく笑顔で帰って来られたことが何よりでした。それでは子どもたちの輝く笑顔やたくましい姿と共に、密度の濃い1泊2日を紹介したいと思います。

☆1日目☆

川遊び

澄んだ川は冷たいけどとっても気持ちいい！昆虫や小魚を探して観察して遊ぶ男の子もいたよ(^^)



夕食

夕食はカレーと焼き魚とワインナー。もちろん全て自炊で、飯盒でご飯を炊くなど普段できない経験も。せっかくなので広い屋外テーブルにていただきます♪



魚のつかみ取り

水場に放たれた活きの良い魚たちを必死で追いかけるみんな。やはり手づかみはなかなか難しく、手の中からスルスル逃げていく。そんな中上手につかめた子たちはとても得意げで嬉しそう♪



夜のレクリエーション

夜は特大キャンプファイヤーに花火など定番メニューに加え、本当は2日目に予定していたスイカ割りも急遽実施。スタッフのゆうさん演じる火の神は良い写真が残っていないのが残念すぎるほどのハイオリティ(*^▽^*)…アフロにグラサン、そしてワンピース。。。後は想像でお楽しみください(笑)



☆ 2日目 ☆

サマーランド

バイキング



朝食はスタッフが早起きして作った様々なメニューから好きなものを選んで取るバイキング方式。何と子どもの中にも朝早く起きて一緒にキッチンに立ち手伝ってくれた子もいました！

そして最後のプログラムはみんな大好きサマーランドへ。ノンストップの1泊2日で疲れているはずなのに、プールにつけば最後まで元気いっぱい大はしゃぎでした(^^♪



宿泊学習を振り返って...

○頑張った！だから生まれた笑顔と優しさ

この1泊2日を通して数多く見せてもらったのが子どもたちの頑張る姿です。「自分たちでつくる」というテーマのもとの今回の活動では、食事作りではかまどを使い火起こしから調理が始まりました。自分たちが苦労して捕った魚だからこそ、また普段は経験しないような作業を仲間と協力し頑張って作ったご飯だからこそ、いつもとはちょっと違った意味での「おいしい」という言葉や、充実感あふれる素敵な笑顔が生まれたのではないかと思います。

また、2日目も昼食のおにぎりづくりから皿洗い、部屋の掃除や台車に布団を載せて運んだりと出発準備をみんなで行いました。スタッフのバタバタ具合を感じてか、普段はいたずら好きな男の子もお兄さんの顔で力仕事を率先して手伝ってくれました。だいぶバタついたチェックアウトになってしまったのは計画の甘さ故ですが、期せずして子どもたちの想像以上に成長した姿を見ることができました！



団扇で火起こし奮闘中！

○「選ぶ」ということの大切さ

宿泊となるとどうしてもこちらで行程を用意しないわけにはいきませんが、その中でも今回は様々な部分で「選ぶ」ということを大切にしたいと考えていました。行きの移動手段では事前に希望を調査し、電車組と車組に分かれて向かいました。キャンプ村ではプログラム化された行程の中でも、自由時間はもっと川で遊びたい人は川へ、コテージでのんびりしたい人は先にシャワーとなるべく子どもの意思を出してもらえるように。2日目の出発準備でも上記のような係りはこちらの割り振りではなく、子どもたち自身に役割を選んでもらいました。例え小さいことでも自分で選んだことと予め決められているものとでは、その取り組みへの気持ちや姿勢、満足感はきっと大きく異なると考えます。選ぶことはとても難しく、決められていることをやる方がずいぶん楽な面もあります。それでも今後もにこにこでは「選ぶ」ということを大切にしていきたいと思います。

○協力してくださったボランティアさんがいたから

今回の宿泊学習では本当にたくさんのボランティアさんにご協力いただきました。上記の「子どもたちにつくってもらう」「選んでもらう」という取り組みも人がいて初めてできることです。今回は「まるで弾丸ツアーのようだった」という感想が出るほどスタッフにとっては慌ただしい2日間でしたが、皆さまのご協力があって実施できた初めての宿泊活動でした。本当にありがとうございました！



室内のんびり組♪

“小さな一步”～日々のちょこっと変化～

宿泊学習ほど大きな取り組みではないけれど、日々の中でちょこっとやり方を変えてみたり、ちょこっと新しい取り組みにチャレンジしてみたり、そんな「小さな一步」への意識、実行をにこにこでは大切にしています。取り組み自体は日常の小さな変化かもしれません、しかしそれが子どもにとっては思ったよりも大きな変化となることもありました。今後もそんな一歩一歩の成長を大切にしていきたいという思いを込めて、最近踏み出した小さな一歩の一端をご紹介したいと思います(^^)

①非常勤スタッフプログラムの導入

夏から秋にかけて、にこにこでは非常勤スタッフのマンパワーの活用ということを一つのテーマとしていました。その一端として、非常勤スタッフにそれぞれの得意分野や強みを活かしてプログラムを立案、実施をしてもらうという取り組みを行いました。職員だけではどうしても活動の幅や方向が限られてきてしまう、そんなことを思っていたときのこの取り組みでは、新しい活動、そして雰囲気に子どもたちもとても興味津々で笑顔が見られました。

主婦の方にはその腕を活かしてもらい今まで取り組んだことのなかったちょっと本格的な調理活動をしてもらったり（秋の季節行事のスイートポテトづくりも非常勤スタッフ主導企画です♪）、他の学童でもアルバイトをしている男性スタッフは男の子が喜ぶようなちょっとした科学実験工作を提供してくれたり、大学で教育や保育を学んでいる学生スタッフには実習での経験を活かして音楽リトミックプログラムをしてもらったりと、本当に素敵な活動が生まれています。今回はその中で、大学でムーブメント教育・療育を学び、パラシュートムーブメントを活動で実践してくれた非常勤スタッフありちゃんに、話を聞いてみました(^_^\)

パラシュートムーブメント

パラシュートを自由に操作。ドームづくりや下に寝そべったりした後には一人ずつ上に乗って持ち上げられる！上に向けて手を離し、天井にパラシュートを貼り付け終了。



○子どもたちの反応はどうでしたか？

楽しそうな笑顔、順番を待つ姿、もう1回やってほしいという意思表示など、たくさんの良い場面を見ることができました！

○プログラムを実施しての感想は？

自信になりました！子どもたちの楽しそうな姿やいつもと違う反応をみることができ、嬉しかったです。この経験を、普段の活動や私のこれから夢に役立てられるよう、精一杯努力していきます。

○これからの活動について何かありますか？

雨の日で外に行けなくても、室内で楽しいことや好きなことが見つかるように、また普段経験しないことができるよう工夫していきたいと思います。

ありちゃん、ありがとうございました！(^_^\)

②子どもと一緒に本屋さんへ

にこにこには本が好きな子どもも多いため、自由時間には本棚から好きな本を取り、寝転がりながら一人でまつたり本を読んだり、スタッフに「これ読んで」と要求したりという姿をよく見かけます。しかしそれらの本は基本的に頂きものであったり、スタッフが購入したりしたもの。絵本や低学年向けの漫画がメインとなっています。そこであるとき中学生の男の子と一緒に本屋さんへ行き、何かほしい本があったら買お

うと話をしました。その子は普段は自己選択が苦手で、室内でも特に何をするでもなくゴロゴロとすごすことが多い子でしたが、その日は30分以上かけて1冊の本を選ぶことができました。そしてその日はもちろん、それから自由時間には自分が買った本を自らの手で取り出し、大切そうに読む姿がよく見られます。

にこにこの主役はもちろん子どもたち。本に限らず、自分たちの居場所に置きたいものを自分たちで選ぶというのはごく当たり前だけれど、なかなかできていなかったことです。これからもこのような取り組みは大切にしていきたいと思います。



③月末のドキドキ！「今月の歌」投票箱の設置

もう1つ、子どもたちの意見を取り上げようとした取り組みがこの投票箱の設置です。今月の歌というのは、にこにこで帰りの会の前に流している曲で、これが終わったら帰りという合図であると同時に、子どもたちにとっては1ヶ月間聴くことになる曲となるので、なかなか重要な選曲です。

今まで、みんなが好きなアニメの曲や人気のJポップ曲などをスタッフチョイスで決めておりましたが、数人の子どもからリクエストが入るようになったことをきっかけに、それではみんなが意見を出せるようにしようと来月の歌を決め投票箱の設置を試みました。

好きな曲がある人は、自分の投票した曲が選ばれるかどうかドキドキの月末です。また、音楽への興味が強くない子、もしくは選択が難しい子も当然おり、もちろん全員が無理に参加しなくとも良いと考えていたのですが、スタッフの働きかけにより、どうしても当選させたい曲がある子が、まだ未投票の子のところへ行き、希望の曲への投票をお願いして入れてもらうという光景も見られて、思いもよらないところで普段はあまり関わることの少ない子どもたち同士のコミュニケーションツールにもなりました。

希望が叶う嬉しさはもちろん、叶わない悔しさも集団生活の中で得られる貴重な経験となるでしょう。この投票制度も自分たちのことを自分たちで決める取り組みの一環として、今後も様子を見ながら継続していくかと思います。

④振り返りミーティングの強化

最後は直接的な活動のことではないのですが、良い支援を行っていくには欠かせないミーティングの体制について紹介させていただきます。現在にこにこでは活動終了後の振り返りミーティングをその日のスタッフみんなで約1時間かけて行っております。また、今までのミーティングではその日の活動の振り返りとして、子どもの事象や活動内容についての話にとどまっていましたが、今はそれら内容に加え、「スタッフの良かった支援探し」と「児童への対応共有」の2つの項目が追加されました。

「スタッフの良かった支援探し」では活動の中での「〇〇さんのこんな関わりが良かった」という良かったポイントを挙げることで、良い支援を共有すること、また活動中に他のスタッフの関わりを意識すること、そして名前が挙がって嬉しい、もしくは名前が挙がるように頑張ろうという気持ちになれることなどの狙いを持っています。

「児童への対応共有」では、活動の中で困ったこと、疑問に感じたことがあれば出し、みんなで事例検討を行います。こんなとき私ならどうしている、こうしたら良いのでは、というような意見を出し合うことで、みんなが子どもにとってより良い対応を共有・実行できるようにしています。

私たちの仕事において「人」は何よりも大切な財産だと思っています。入ったばかりの人も、ベテランのスタッフも、誰しも各自の力を最大限発揮でき、楽しく働ける環境をつくること、それが私たちにできる子どもの利益の確保につながると信じ、にこにこスタッフ一同、日々小さな一步を歩んでいきたいと思います♪





今年の導入は迫力満点!?

ハロウィンって何だろう…。これを伝えるの、結構難しくないですか！？今年はスタッフによる手作りの紙芝居を読み終わったところに…何とまるでお話の中に出てきたような魔女が突然にここに現れたのです!!

ただの魔女ではありません。劇団関係に携わっていた&携わっているスタッフによる本格寸劇。（まるで猛獣に餌をあげるようにおっかなびっくりと）お菓子をあげるとどうにか魔女は去ってくれました。…そうか、変装すれば僕たちもお菓子をもらえるかも!(^~^)!



トリックオアトリート！
お菓子をくれないと
いたずらしちゃうぞ…

地域の方の温かい協力により…お菓子をGet!!!

さあ、思い思いの衣装を身にまとっていざ仮装行列へ。向かう先はにこにこのビルの上下階の事業所さんや近隣のお店など。毎年快く活動にご協力いただきまして、本当に感謝の気持ちでいっぱいです。今年は、長期休みにはいつも昼食の買い物学習でお世話になっているセブンイレブンさんも新たに加わってくださいり、たくさんの行き先に子どもたちはワクワクいっぱいです。



ハッピーハロウィン♪



「トリックオアトリート」。歩きながらは言えていたのにいざ本番となると緊張してうまく言えない…。そういう子どもたちにも優しく「ハッピーハロウィン」と声をかけてくださいり、笑顔でお菓子を差し出していました。そんな温かな地域で活動ができるありがたさを改めて強く感じながら、子どもと肩を並べスタッフは歩くのでした。

今年は地域イベントにも参加しました！

10月31日、布田の天神通りで行われたハロウィンイベントに初めて行ってみました。どんな感じなんだろうとドキドキしながら向かうと、想像以上にたくさんの仮装をした子どもたち、そしてゆるキャラや本格仮想したスタッフたちで賑わいを見せる会場。ゲームでお菓子をもらったり、出店でおやつを買ったりして楽しみました♪もし来年参加するなら、ぜひにこにこキッズたちもしっかり仮装で挑みたいと思います！(^~^)



☆土曜日活動・特別活動紹介☆ (H26.7月～H26.10月まで)



- 7月19日 ふれーゆ（屋内プール）・・・1回目のバスレク。みんな大好きプール活動。Pickup 参照！
8月11、12日 アメリカキャンプ村・・・初の宿泊学習実施！詳細は特集記事「大きな一步」をご覧下さい♪
9月8日 葛西臨海水族園・・・水族園はもちろん、みんな思い思いのお土産やお菓子を買ったりなど、水族園ならではのショッピングも楽しみました(^^)
10月4日 清水公園・・・2回目のバスレク。10月なのにびしょ濡れ集団…(笑) Pickup 参照！
10月18日 すずかけフェスタ・・・特別活動としての開催。社会福祉事業団主催のお祭りにおじゃまし、ステージ発表や模擬店での昼食を楽しんできました。

Pickup!!



雨でも秋でも水遊び♪みんな大好きバスレク！

年に2回、夏～秋にかけてのみんな大好きな行事といえば…、そうバスレクです！バスレクは通常の土曜日活動ともまた一味違います。普段行けない遠くまで遊びに行けるのはもちろん、バスに乗りさえすれば行き帰りが保証されているので、通常の活動よりも体力を気にせず思いっきり全力で遊べるのも魅力のひとつ。そしてこの時期のにこにこでの全力の遊びと言ったら…やはり水遊びでしょう！！

まず7月のバスレク、生憎の天候でもそんなの関係ありません！雨プロだって充実です。行き先は横浜の屋内プール、ふれーゆ。プールのため残念ながら写真はありませんが、ミニスライダーを何度も滑る子やジャグジーでひたすらくつろぐ子など、それぞれのお気に入りスポットを見つけ楽しんでいました♪

続いて10月のバスレクは千葉県にある清水公園へ。こちらは国内最大級のフィールドアスレチック（写真左）と、巨大迷路・噴水迷路からなるアクアベンチャー（写真右）で思いっきり身体を動かし遊びました。特にアクアベンチャーの噴水迷路、濡れないように噴水を避けゴールに向かう…わけがありませんよね♪

しかしこんなに大胆な遊びができるのもバスレクの醍醐味。間に宿泊も挟み、振り返るとイベントたっぷり思い出盛りだくさんの数ヶ月でした。



非常勤職員紹介

新しく入った非常勤職員の紹介です♪これからどうぞよろしくお願ひします(#^~#)

吉永和世(かずよちゃん)



はじめまして、吉永和世（よしながかずよ）です。教育について学んでいる大学2年生です。にこにこキッズルームの子どもたちは皆さんとっても可愛いです。また個性豊かで、大人（？）の私が普段気付かないことをたくさん気付かせてくれます。そんな素晴らしい皆さんのご成長に少しでも役立てるよう頑張ります。不束者ですがどうぞよろしくお願ひいたします。

現在にこにこには小学校1年生から中学校3年生まで、総勢39名のお友だちが通っております(^\^\^)

※児童在籍学校

神代中学校、染地小学校、第一小学校、調布中学校、調布特別支援学校、富士見台小学校、府中けやきの森学園、
八雲台小学校
(2014年10月現在)

次年度の登録受け付けは随時行っております。見学や体験をご希望の方は、表紙のお問い合わせ先までどうぞご連絡ください。現在は定期コース（利用曜日を決めての参加）のみご案内しております。

ご協力ありがとうございました！！（H26年7月1日～H26年10月31日まで）

【ご寄付】

相田 真理子さま（お菓子）、有井 友紀さま（果物）、井田 早映さま（お菓子）、井出 美恵子さま（お菓子）、
宇山 美穂さま（お菓子・飲み物）、衛藤 千晴さま（お菓子）、大畠 拓人さま（お菓子）、岡村 京子さま（レジ
ジャーシート）、尾上 小百合さま（果物）、加藤 由加里さま（お菓子）、川村 和子さま（お菓子・衣類）、樺 ゆ
かりさま（飲み物）、小堆 沙貴絵さま（お菓子）、小谷 真理子さま（果物）、齊藤 幸江さま（お菓子）、佐々木
彩乃さま（お菓子）、里村 美和子さま（お菓子）、鮫島 由弥さま（お菓子）、神宮 久美子さま（お菓子）、鈴木
恵美子さま（お菓子）、富田 起子さま（お菓子）、中村 伊都さま（果物・文具）、新倉 智香子さま（お菓子・
衣類・ホットプレート）、西村 綾介さま（お菓子）、橋本 卓さま（お菓子）、堀尾 愛さま（お菓子）、松葉 優
花さま（お菓子）、丸山 明日香さま（お菓子）、壬生 貴子さま（お菓子・飲み物・玩具）、宮井 裕子さま（お
菓子・食料品・飲み物・玩具・本・衣類）、八木 結香さま（お菓子）、鷺澤 翼さま（お菓子）、株式会社ガイア
さま（沢山のお菓子）、株式会社ユニエンジニアリングの有志さま（お菓子）、セカンドハーベスト・ジャパンさま
(お菓子・飲み物・食材等)

☆たくさんのご寄付ありがとうございました！☆

【ボランティアさん】

有井 友紀さま、天野 有希子さま、上田 憲生さま、太田 百合子さま、岡村 京子さま、小俣 絵美さま、影
中 光さま、木村 菜摘さま、桐山 知行さま、柴田 ゆり子さま、杉山 愛里さま、玉原 聰子さま、照井 望
桜さま、羽石 楓果さま、保科 真耶さま、松葉 優花さま、宮島 育苗さま、山崎 捨実さま、山田 健二さま、
鷺澤 翼さま、渡辺 文香さま

☆いつも活動を助けてくださいありがとうございます！☆

賛助会員大募集！

にこにこキッズルームでは、障がいのある児童の放課後を豊かにし、発達を促すと共に、地域の方に開かれ
た活動をすることを目的としています。この趣旨にご賛同いただき、運営を支えていただける会員を募集して
おります。どうぞよろしくお願ひ致します。

☆賛助会員

一口 3,000円（一年間） ※複数口、お申込みいただくことも可能です

みずほ銀行 調布支店 普通口座 1367700 NPO法人にこにこの会 まで

♪会員の方には、「にこにこ通信」（不定期発行紙）をお届け致します。

ホームページ＆ブログもぜひぜひ覗ください♪

通信では載せきれない日々の活動の様子や子どもたちの様子を随時お知らせしております。

<http://2525kids.web.fc2.com/>

上記URLを入力、または「にこにこキッズルーム」で検索ください。